

Profile **池田まき**

●1972年5月24日東京生まれ ●1997年から14年間東京都板橋区福祉事務所に勤務 ●2011年北海道へ移住。フリー・ソーシャルワーカーとして災害福祉、権利擁護などで活動 ●2015年北海道大学公共政策大学院修了（公共政策学修士・専門職） ●2017年比例区で当選。「児童虐待防止」「産後ケアセンターの設置」等に尽力 ●2024選挙区で当選。予算委において「高額療養費制度の負担増凍結」、「自衛官の更なる待遇改善と給与増額」を安全保障委員で実現。
[趣味]温泉、山菜とり、釣り、バレーボール、書道

池田まきオフィシャルWEBサイト

 <https://ikemaki.jp/>
池田まき 検索

池田まきの政治理念 **すべての人に安心と笑顔を**

- **最適の公共政策・ベーシックサービスの追求と実現**
医療・介護・教育・保育・住宅・公共交通など、時代に即した「誰もが受けられる公共サービス」の改善と充実
- **気候変動・経済・政治の危機に取り組む**
気候変動による災害や食料問題（環境）、格差や貧困の拡大（経済）、平和と民主主義が揺らぐ国際情勢（政治）の三つの危機に取り組む
- **「子育ての保障」と「子育て支援」に全力**
貧困・虐待・性被害など子どもをめぐる深刻な課題に正面から向き合い、すべての子どもが安心して育ち、保護者が孤立しない社会の実現



くらしを真ん中へ！ **生活者ファースト**

中道改革連合 **5つの政策の柱**

- ① 一人ひとりの幸福を実現する、持続的な経済成長への政策転換
- ② 現役世代も安心できる新たな社会保障モデルの構築
- ③ 選択肢と可能性を広げる包摂社会の実現
- ④ 現実的な外交・防衛政策と憲法改正論議の深化
- ⑤ 不断の政治改革と選挙制度改革

「いのちくらし・平和を守る」ため、北海道5区から、「誰ひとり置いてきぼりにしない」「人間の安全保障」「生活者ファースト」の政治を実現してまいります。

「中道改革連合」が掲げる理念は、「生命・生活・生存を最大に尊重する人間主義」。それは、私自身の歩みの中で培われてきた問題意識と深く重なります。五つの花弁（政策）は、この国に必要な花を大きく咲かせるための確かな道標です。

幼少期に家庭内暴力を受け、一家は離散。短いことも期でした。10代で二人のこどものシングルマザーとなり介護や福祉の仕事しながら大検や国家資格を取得、福祉行政の現場で働く中で、「福祉は政治」と実感し、政治を志しました。

2014年の初挑戦以来、私が五度にわたり衆院選に挑み続けてきたのは、今なお声なき声が社会にあふれ、人々の尊厳と権利を守る政治が軽視されていると感じているからです。

本気です！ 生活者のための政治



社会福祉士
精神保健福祉士
介護福祉士
防災士

中道改革連合公認 池田まき